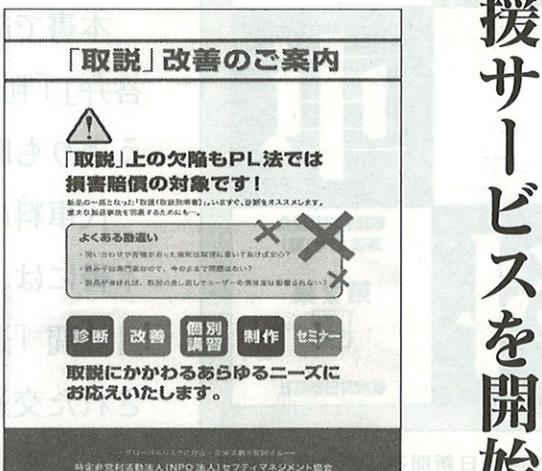


## セフティマネジメント協会

国内外でのリスク管理情報の提供・対策支援などをNPO法人セフティマネジメント協会(東京都中央区、中山裕登理事長)が、中国進出企業向けのサービスを拡充している。10月から、中国駐在員や出張渡航者を対象に医療支援サービスを開始するほか、中国市場で製品などを販売する際に必要となる「取扱説明書」のコンサルティング・サービスを強化し、作成ポイントなどを解説するセミナーを開催。経済的結びつきが強くなる一方、尖閣諸島問題や反日デモの拡大など日中間の政治・社会的緊張感が高まる中、同協会のサービスが注目を集めそうだ。

10月からセフティマネジメント協会が提供する「トラスト・メディックサービス」。中国国内で医療サービス事業を展開している「青島信頼」は、「トラスト・メディック」と業務提携を結び、中国国内の日本人への24時間・年中無休の医療支援サービスの派遣・治療支払いのサービスの総販売窓口となる。



「取説」改善の案内チラシ

具体的には、①現地医療調査と適切な病院手配・予約②医療通訳スタッフの派遣③治療支払いのサービスの総販売窓口などで加入する。

（株）セフティマネジメント協会（代表取締役）は「日中経済がますます緊密化を深める中、中国でのビジネスを安全に展開してもらうため、当協会のサービスをぜひ活用していただきたい」としている。

## 日本語による24時間医療支援サービスを拡充

# 中国進出企業向けサービスを拡充

日本語による24時間医療支援サービスを拡充

また、2008年から開催しているセミナー「『伝わる取説』の作り方講座(実践編)」に参加した企業からの要望を受け、中国国内で販売する製品の取扱説明書についての「コンサルティング」を実施している。

中国版PL法の「中华人民共和国製品品質法」では、製品の各種表示に強制かつ具体的な規定を設けているが、中国に進出している日本企業などが、製品の表示ミスによって消費者から賠償請求されたり、政府監督管理部門から処罰されるケースが目立つている。そうしたリスクを回避する目的で、取扱説明書の診断や改善指導、制作代行、出張セミナーなどのサービスを提供する。

同協会の出崎克専務理事（株）キャブテン代表取締役）は「日中経済がますます緊密化を深める中、中国でのビジネスを安全に展開してもらうため、当協会のサービスをぜひ活用していただきたい」としている。